

【発表項目】

本県におけるDX推進について

「エヴァンゲリオン大博覧会」と
くまモンのコラボについて

くまモンのジュノン・スーパーボーイ・
コンテストへのチャレンジについて

くまもとDX推進コンソーシアムについて

- 設立：令和4年6月16日
- 設立目的：熊本におけるDX推進の機運醸成
DX推進にかかる産学官「共創」の場
- 会員数：255団体（7月21日時点）
※コンソーシアム入会は随時受付中

【会員情報】

- 県内 211社、県外44社
- 業種（情報通信業51社、サービス業44社等）

D X推進に係る公募型実証事業について

- 目的：D Xによる社会課題解決に向けた好事例の創出
- 対象事業：
 - ①「くまもとD Xランドデザイン」に掲げた7つの方向性の実現に資する取組み
 - ②デジタル技術を活用した取組み
 - ③複数の企業・団体による連携・共創の取組み
- 事業規模：上限500万円／1件
- 募集期間：6月16日～7月1日



32件・構成団体90団体以上の応募あり

公募型実証事業 採択事業（１）

●ドローンとAI画像解析技術を活用した鳥獣対策 【分野：農業】 （株）イノP・ESRIジャパン）

◆趣旨

デジタル技術や複数のデータを活用した鳥獣被害の可視化 ⇒ 被害対策の効率化

◆実施内容

- ・ 自動無人撮影カメラや、夜間のドローン飛行（赤外線）などによる鳥獣画像の撮影
- ・ 農家の被害情報、市町村の捕獲報告書、隠れ場となる耕作放棄地などのデータを収集
- ・ 「鳥獣被害プラットフォーム」を構築し、データを集約（関係者間でのデータ共有）

◆特色

複数のデータ群をプラットフォーム上で統合し、関係者間で共有を図る取組み

公募型実証事業 採択事業（２）

●医療と健康データの連携によるヘルスケアの推進 【分野：ヘルスケア】 （株）PSP・特定医療法人杏林会新生翠病院・荒尾市）

- ◆趣旨
ウェアラブルセンシング、電子カルテ、スマホアプリケーションの連携による健康データの可視化
- ◆実施内容
 - ・ スマホアプリを活用。病院の電子カルテや健診結果、お薬情報などと連携
 - ・ 体重、心拍などの日々のヘルスケアデータも取り込み（健康状態の見える化）
 - ・ 家族と医療情報を共有することが可能であり、遠方に住む家族の見守りにも繋げる
- ◆特色
医療や健康データを統合、見える化し、荒尾市の「スマートヘルスケア」を共創する取組み

公募型実証事業 採択事業（3）

● ICT技術を活用した農地管理と人材育成 【分野：農業・教育】 （（株）スカイマティクス・（株）岳・天草高等学校・天草市）

- ◆趣旨
ドローン、AI画像解析技術などの活用による「農地の営農状況の現地確認作業」のDX化
- ◆実施内容
 - ・農地のドローン撮影のほか、行政データ（税、農政）との連携による、地図データの作成
 - ・空撮画像からAIを活用して耕作作物を自動判別するアルゴリズムの開発
（システム上でデータを可視化）
 - ・高校において、ドローン操作及び地域課題への先端技術活用事例を授業（DX人材育成）
- ◆特色
ドローン、ソフトウェア企業と自治体、さらには学校でDX人材育成も視野に入れた取り組み

キックオフイベントについて

くまもとDX推進コンソーシアム キックオフイベントを開催します

日時

令和4年7月26日（火）

14:00～16:00

場所

熊本城ホール シビックホール

内容

基調講演「いまこそ知りたいDX戦略」

講師：石角友愛氏

県内企業の事例紹介

先端技術体験コーナー 等

参加

無料 事前申し込みが必要



石角 友愛 氏

エヴァンゲリオン大博覧会が 東京・渋谷で開催

- **会場：渋谷ヒカリエ**
- **会期：7月15日（金）～8月26日（金）**
- **実施内容**
 - ・くまモンが出動します。
 - ・コラボグッズを販売します。
 - ・熊本のPRを展開します。



くまモン ジュノン・スーパーボーイ・コンテスト **BEST75 選出**

- くまモンが、第35回ジュノン・スーパーボーイ・コンテストに参加し、第3次審査BEST75決定戦を通過し、**BEST75に選出**されました
- 今後、**グランプリ獲得を最終目標**とし、**BEST30決定戦**へと進みます。
応援よろしくお願ひします。

